

いかにして薬を服用 していただくか

～ 服薬困難のある患者の 適切な服用形態に向けて～



医療法人久仁会 鳴門山上病院

薬剤師

赤井友美

三原由加里

青山智子

近藤結理香

奥谷綾子

賀勢泰子

看護師

黒瀬先子

医師

木村健二

言語聴覚士

北野 昇



目 的

加齢や疾患により他の運動器官と同様に摂食・嚥下機能が低下、また心理的背景の影響など様々な因子により、患者様の服用形態を左右させることがある。日々の薬剤科業務において、服薬困難のある患者様の服用形態につき、医師の指示のもと嚥下補助ゼリー・簡易懸濁法・粉碎法で対応してきたが、各職種間で服用形態に対する認識に若干のずれが認められた。

そこで今回、共通認識を持てるように、各職種の協力を得て患者様の服用状況を評価、書式化し、試用したのでこれを報告する。



方法

1. 服薬能力に関する因子チェック表の作成

服薬能力基礎情報を下記の項目に設定した。

病名 障害老人の日常生活自立度

痴呆性老人の日常生活自立度 現在の服薬方法

現在の食事形態 服薬自立

服薬に関する専門分野の意見を集約した。

理解力（服薬姿勢）、嚥下能力、身体能力等の項目を設定し、項目ごとに各専門職の意見を反映させ、個々の能力に応じた服薬計画を立てるチェック表を作成した。

2. 評価と計画の立案実施

対象患者：脳血管障害または痴呆患者10名

平成14年8月の新規入院患者21名

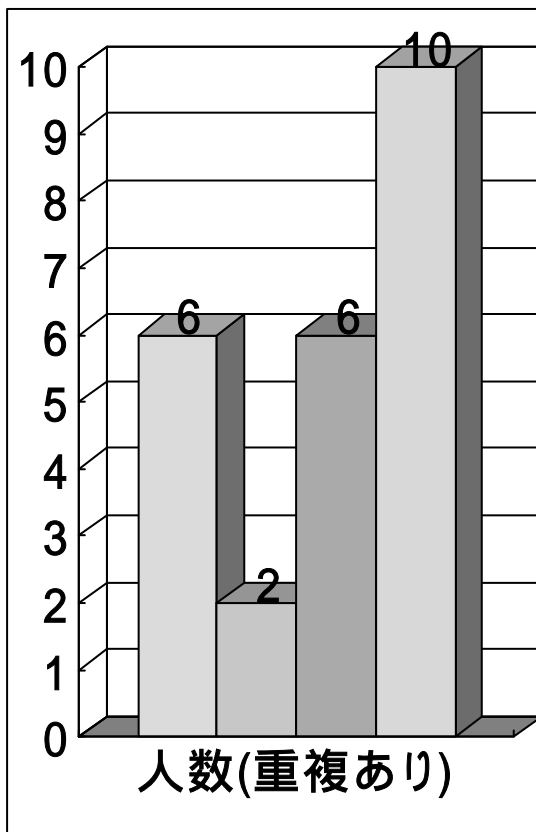
対象病棟：一般病棟、医療療養病棟

回復期リハビリテーション病棟

評価と計画の結果(1)

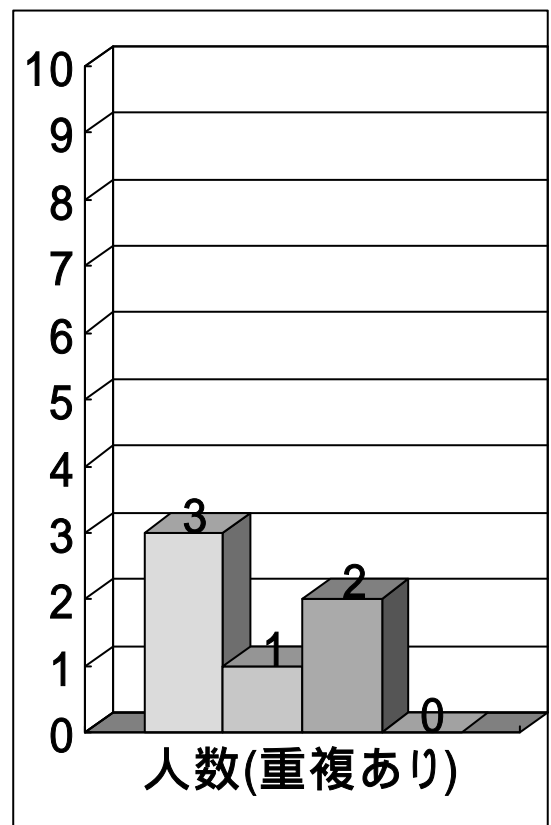
脳血管障害・痴呆患者10名

グラフ1



- 理解力低下
- 拒薬
- 嚥下困難
- 身体能力低下

グラフ2



- 理解力低下
- 拒薬
- 嚥下困難
- 身体能力低下

服薬問題の評価時 → 服薬計画の実施後

実例報告 1

患者 O.S. 62歳 病名 パーキンソン病

理解力(服薬姿勢);良好

嚥下能力 ;嚥下障害あり

身体能力 ;日により振戦あり

服薬における問題点

とろみ剤を水で溶いたものやゼリー食品で薬を服用していたが、最近それでもムセがでてくるようになった

服薬計画 嚥下補助ゼリー

結果 味の面からも飲み込み易さも改善された

実例報告 2

患者 H.H. 72歳 病名 脳血管障害(脳梗塞)
アルツハイマー型痴呆

理解力(服薬姿勢);困難 拒薬あり

嚥下能力 ;嚥下障害あり

身体能力 ;可動域制限 右肩関節(疼痛あり)

分包紙の印字 痴呆のため不読

服薬における問題点

カプセル剤を服用時、咀嚼はするが口から出してくる

服薬計画 服薬介助 服薬確認

剤形変更(カプセル剤 速崩錠)

結果 薬を口から出してくることは少なくなった

実例報告 3

患者 H.H. 73歳 病名 脳血管障害(脳梗塞)
理解力(服薬姿勢);良好
嚥下能力 ;両側性仮性球麻痺による嚥下障害(重度)
改善は困難の見込み 経鼻による服薬
身体能力 ;可動域制限 両肘にあり
障害老人性日常生活自立度 B2

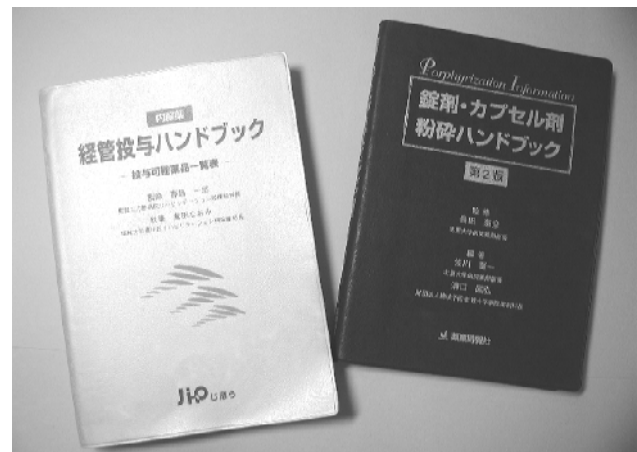
服薬における問題点

入院時は粉碎法により投薬されていた
(粉碎による品質の劣化の可能性)

服薬計画 簡易懸濁法

結果 簡易懸濁法を用いることで、服用直前の開封
投与とした

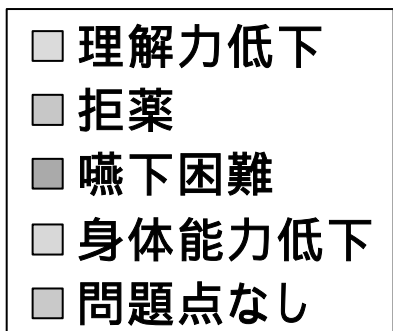
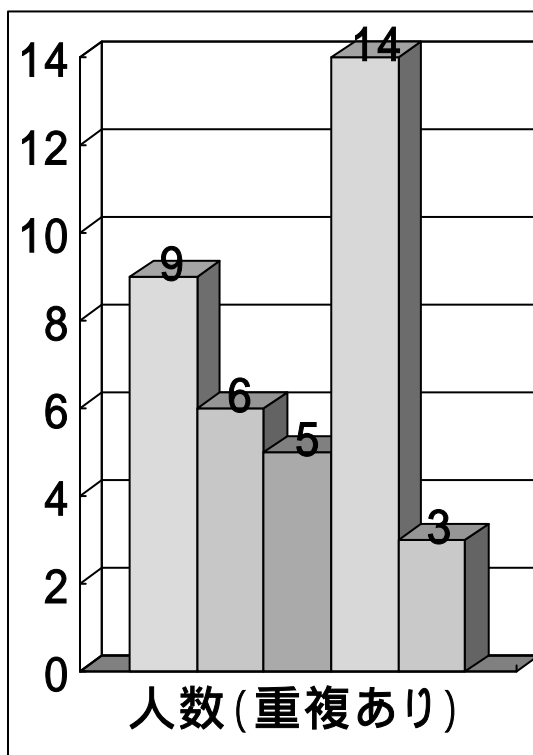
参考書籍



評価と計画の結果（２）

新規入院患者 21名

グラフ3



1ヶ月間の新規入院患者様21名についてチェック表を用いた結果、服薬困難の原因として次の結果が得られた。

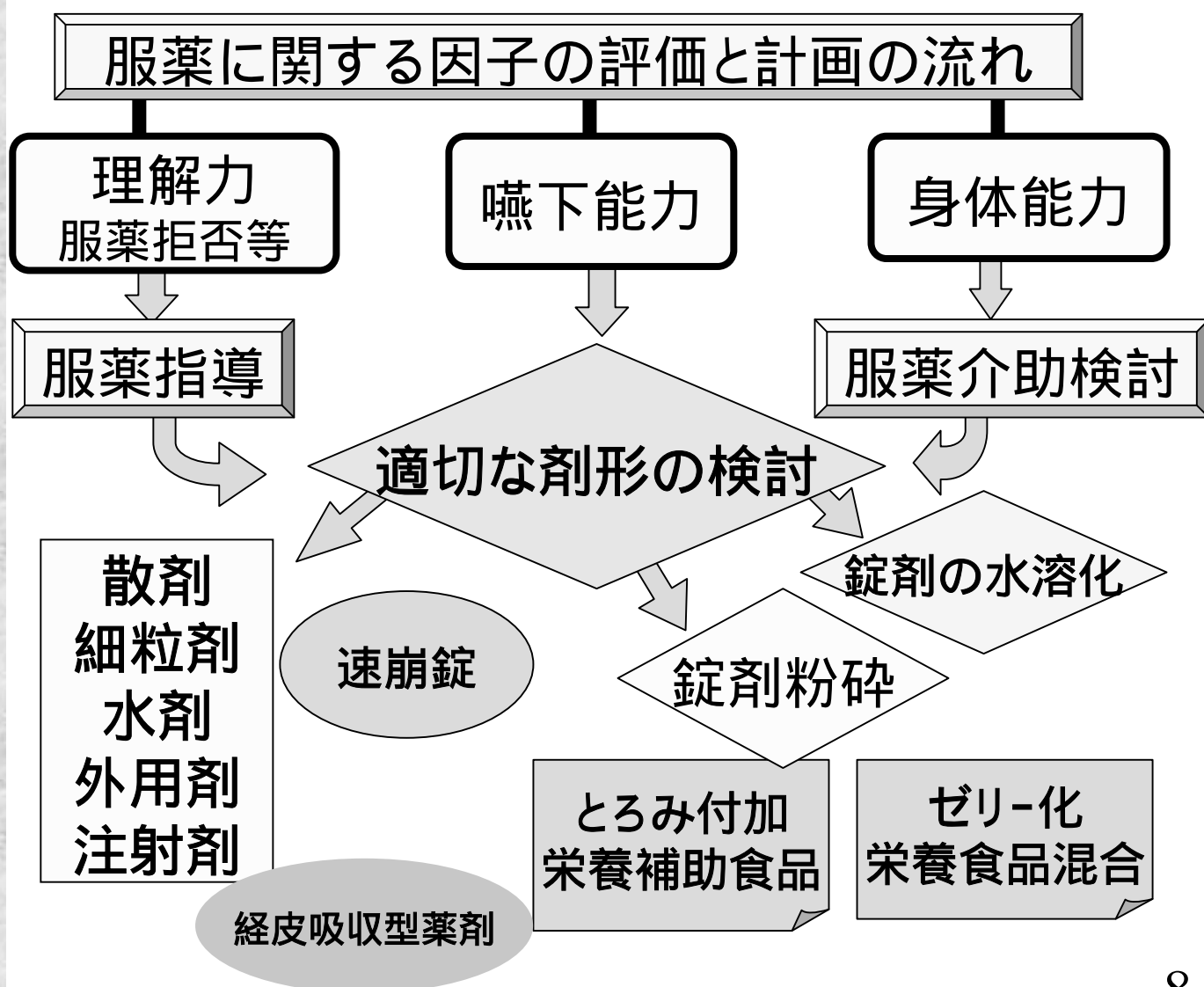
理解力低下	9名
拒薬	6名
嚥下困難	5名
身体能力低下	14名
問題点なし	3名
～重複あり～	

何らかの問題により服薬困難である患者様が多く、脳血管障害・痴呆患者様10名にチェック表を用いた結果（グラフ1）と同様なパターンを示した。

今後入院時の早い時期からチェック表を用いて、これらの服薬困難のある患者様に関わっていきたい。

結果

実際に服薬現場に参加することで、患者様の服薬状況をより詳細に把握でき、評価と計画を行うことにより、適切な服用形態の選択へつなげることができた。





考 察

- 服用形態を適切に選択するには、患者様の服薬状況をより詳細に把握することが不可欠である。
- そのためには、各専門職種の参加とコミュニケーションが重要である。
- コミュニケーションツールとして、チェック表の果たす役割は大きいと考えられた。
- 今後、「服薬能力に関する因子のチェック表」を用いることにより、個別の適切な服薬介助方法を共通認識し、チームの一員として適切な薬物療法に貢献していきたい。



服薬能力に関する因子のチェック表